

2016年度秋季特別展

「絵葉書にみる日本と中国：1894-1945」アンケート回答

本特別展について沢山のご感想をいただきました。その中から掲載許可を得たものを一部ご紹介いたします。

- ◆絵葉書に織り込まれた政治性というものが非常によく窺うことが出来、興味深いものがあった。(20代・大学院生)
- ◆教科書やインターネットでは見ることができないものが見られて大変満足でした。今後とも京都へ来た際は見学しに来たいです。(20代・大学生)
- ◆絵葉書に興味があり、見に来ました。日本側から見たのではなく、世界から見た日本の印象はとても面白かったです。戦争というものが及ぼすさまざまな出来事、それに振り回される一般市民の生活のことを、また改めて考えさせられました。世界に向けた視野についても、これからは広く持つべきだと思います。ありがとうございました。(70代以上・主婦)
- ◆戦争に対する立体的な考え方が変わった。(10代・中学生)
- ◆ガムカードを見てちょっと悲しくなった。(10代・中学生)
- ◆すごかった。勉強になった。(10代・小学生)
- ◆古い資料が良く保存されているものだと感心しました。(60代)
- ◆視学文化論ご専門の指導教官のもとで勉強していますが、視学文化の角度から見ると、歴史がもっといきいきした気がします。おもしろかったです、ありがとうございました。(20代・大学院生)
- ◆絵はがきを通して当時の様子を知ることができ、大変貴重な体験をさせていただきました。現在の絵はがきのイメージとは異なり、戦争の影響を色濃く受けた絵葉書を目の当たりにして、今日の平和な時代のありがたさを痛感しました。若い学生の皆さんにも、ぜひ見て頂きたいと思います。(30代・教職員)
- ◆絵はがきから戦争を見るという企画に新しさを感じました。今日のように情報がさまざまなところから入ってくる時代でないので、絵葉書が戦地の様子を知る上で重要だったことがわかった。一方で情報統制されていた時代の怖さを知りました。(30代・会社員)
- ◆絵はがきについてほとんど何も知らなかったので勉強になりました。また戦争などの内容も目にして改めて今の時代に生まれて良かったと思いました。(20代・大学生)
- ◆2016. 10.29の絵はがきの講演を聞いてから展示をみました。「絵葉書」の使われ方などを初めて知り良かったです。興味深く展示をみることができました。特にハガキのレプリカは良かったです。文面に当時の御父さんたちの心情が温かく伝わってきました。戦地から子供たちにおくったハガキの内容、父の似顔絵に、今と変わらない家族愛を感じました。同時に、現在から未来の日本人が再びこのようなハガキを戦地から送ることのないことを深く痛感します。(原文ママ)(50代・会社員)
- ◆日本の歴史の「加害犯罪」の面を展示された事だけでも素晴らしいと考えます。普通、どこに行っても「被害」の展示ばかりで、これでは根の無い木に水をやるようなもので、いくら叫んでも「平和」を咲かせることは出来ません。今後どうか「事実の展示」にお励みくださいますように。(70代以上)